

パージェタ+ハーセプチン（トラスツズマブ）+ドセタキセル

対象疾患名：乳がん

◆投与スケジュール

薬品名	投与方法	Day																				
		1	2	3	4	5	6	7	21	1	2	3	4	5	6	7
パージェタ	点滴	■																				
トラスツズマブ	点滴	■																				
ドセタキセル	点滴	■																				



1クールの日数	21日	クール数	
---------	-----	------	--

◆投与方法

	薬剤	用量	投与経路	投与時間・その他	投与日
1	生食	250mL	点滴	初回60分 以後30分	1
	パージェタ	初回840mg 以後420mg			
2	生食	250mL	点滴	初回90分 以後30分	1 (初回は Day2)
	トラスツズマブ	初回8mg/kg 以後6mg/kg			
3 前投薬	生食	50mL	点滴	30分	1 (初回は Day2)
	アロキシ	0.75mg			
	オルガドロン	3.8mg×2A			
4	生食	250mL	点滴	60分	1 (初回は Day2)
	ドセタキセル	75mg/m ²			

*初回でも3剤すべてDay1でも可

◆催吐リスク： 軽度

◆各薬剤の主な副作用

- パージェタ：インフュージョンリアクション、心障害、間質性肺炎、下痢、発疹
- トラスツズマブ：インフュージョンリアクション、左室駆出率低下
- ドセタキセル：骨髄抑制、悪心、嘔吐、脱毛、末梢神経障害、皮疹、爪の変化、感染、浮腫・体液貯留（胸水など）

◆参考文献

日本癌治療学会編, 制吐薬適正使用ガイドライン2015年
 勝俣範之, 足利幸乃, 菅野かおり編, がん治療薬まるわかりBOOK, 2019, 照林社